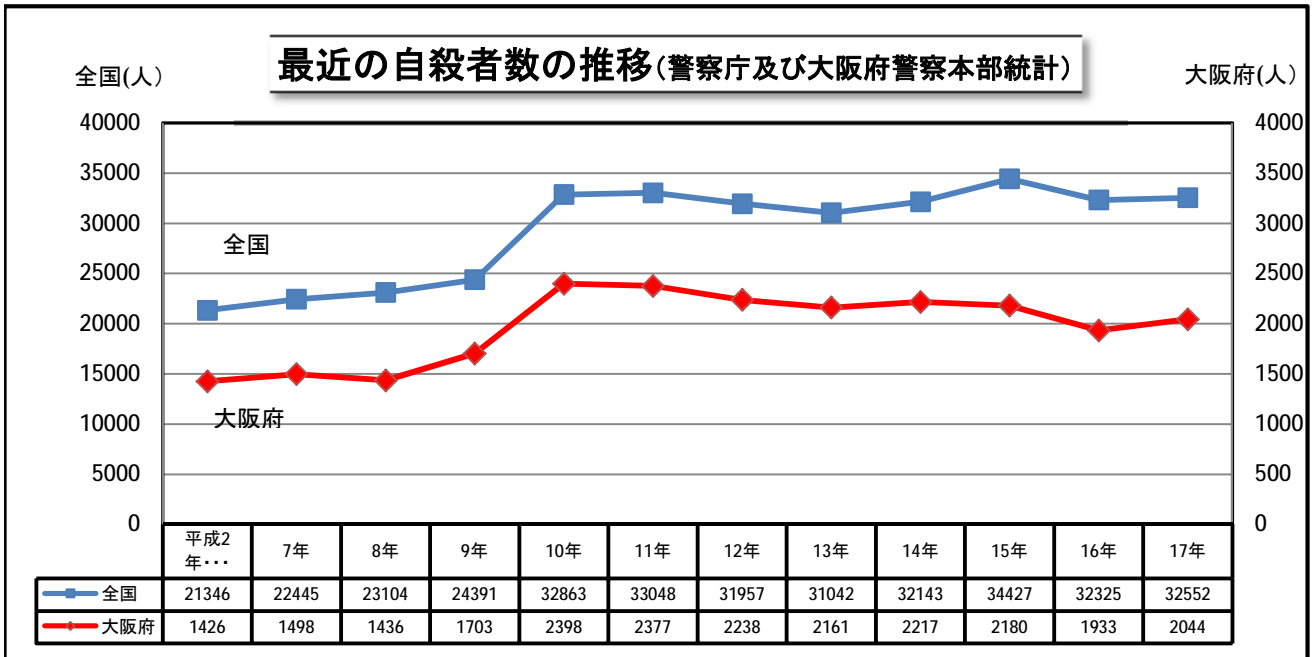
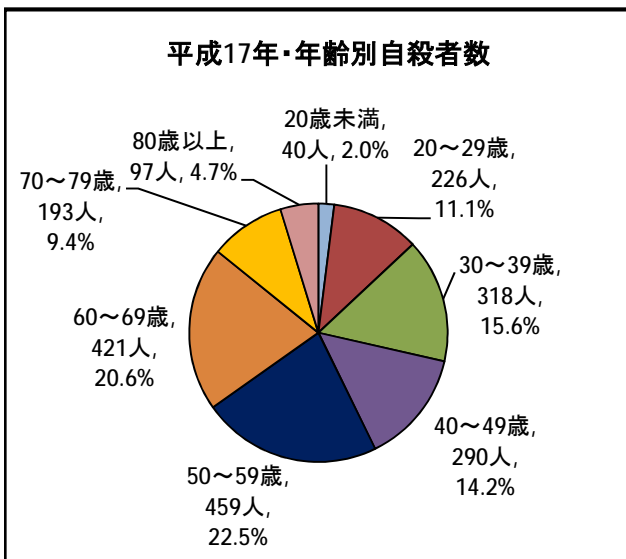


大阪府の自殺の概要<平成17年>

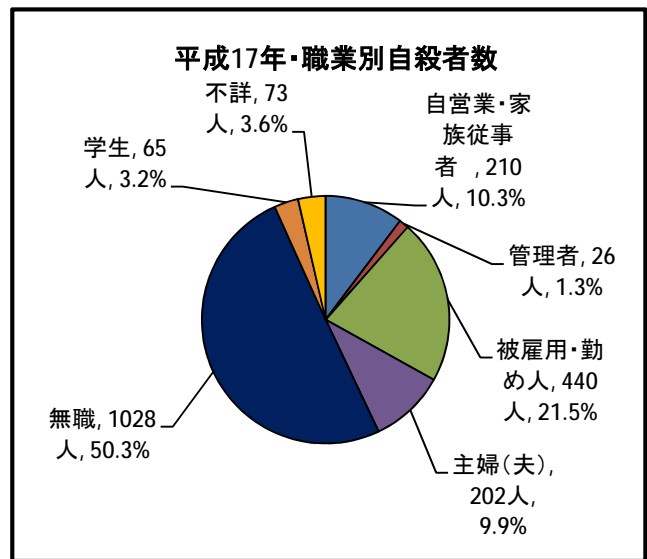
※警察庁及び大阪府警本部統計



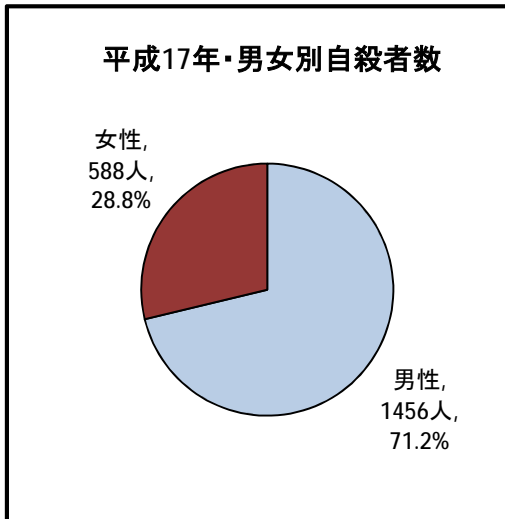
大阪府の平成17年の自殺者数は2,044人となっており、昨年は2,000人を下回っていたが再び2,000人を超える結果となっています。また、全国の自殺者数も昨年よりも増加しています。



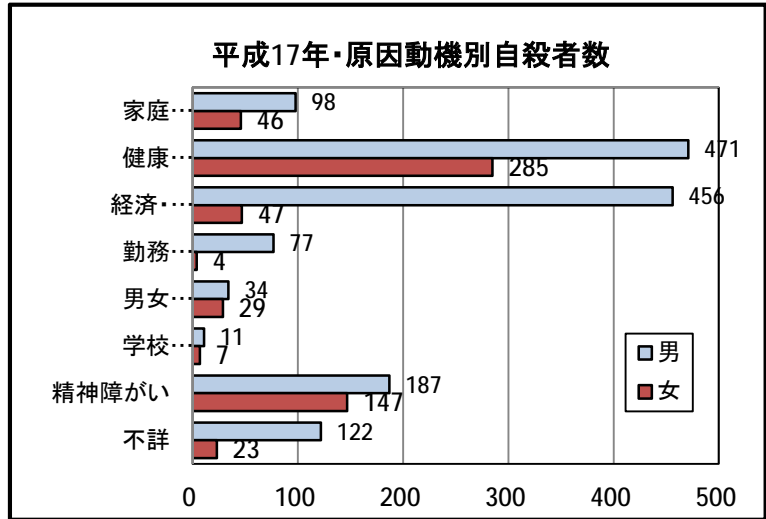
大阪府の平成17年の年齢別自殺者数の割合は、50代が459人(22.5%)、60代が421人(20.6%)、30代が318人(15.6%)、40代が290人(14.2%)、20代が226人(11.1%)、70代が193人(9.4%)、80歳以上が97人(4.7%)、20歳未満が40人(2.0%)となっており、中高年層が半数以上を占めています。



大阪府の平成17年の職業別自殺者数の割合は、「無職」1,028人(50.3%)と「被雇用・勤め人」440人(21.5%)においては昨年と同様の割合になっています。



大阪府の平成17年の男女別自殺者数は、男性が1,456人(71.2%)、女性が588人(28.8%)と、昨年とほぼ同様の割合になっています。



大阪府の平成17年の原因動機別自殺者数は、男性は「健康問題」が471人と最も多く、次いで「経済・生活問題」が456人となっています。女性は「健康問題」が285人、次いで「精神障がい」が147人と、全体の順も含めて大きな変化は見られません。